

桑野ゼミ

桑野ゼミでは、5月11日に東花園で行われた

ふれあい祭りに参加しました。

そこで幾つかの企業さんとの協力また活動などを体験させてもらいました。

ゼミの初授業で企業さんとの打ち合わせ〔説明会〕をしました。その時にどんな思いでこのイベントに参加した東大阪ブランドはモノづくり企業としての様々な取組を通して、社会全体の期待に応えていき、信頼関係をさらに深めていく好環境なリサイクルを構築する独自の価値を提供しています。



当日は私たちゼミ生が各ブースに分かれて準備から片付けまでお手伝いまた作業をさせてもらいました。

そこで学んだのが一つのモノを作る単純な作業でも小さい子どもたちに教えながらやることはとても難しいということです。大人であればどのような動きをしたら良いか理解しすぐ行動出来るが子どもたちにはそれが出来ない。これをプラスに変えると事前に自分たちで計画また教え方を考えなければならない。目先だけのことを考えずに後先のことも考えるイイ体験になったと思います。

私たちがPRシートを作成することにもなっていて企業さんがPRしたいことなど事前にもっとマナバを活用し相手の人から聞き具体的な内容を理解しておくことが大切だと思いました。

各ブースで分かれて作業をやっていましたがお互い声を掛け合って協力し楽しんでいましたが実際、計画の時点では気づけないようなことを実際にやってみることで新しい発見などがありました。これは普段の学校生活では起こらないことだったのでとてもイイ体験になりました。



くまもんだべ！

今回のフィールドワークを行って知らないことや周りの気配りコミュニケーションの大切さなど多くのことを学ぶことが出来ました。

すごく充実した1日でした。

糸野ゼミ生 &
企業さん
集結

